

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	38
--------	----

事業区分	行政事務	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	男女共同参画事業推進					
予算科目	2 款	1 項	1 目			
予算事業名	一般管理費					
総合計画での位置づけ	互いに認め合うまちをつくる					
担当課	総務課	担当課長	安倍 達也			
事業担当者	城戸 貞人	一次評価者	亀井 玲子			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	男女共同参画社会基本法					
事業の対象	全ての町民					
事業の目的	男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき男女共同参画社会を形成すること。					
実施期間	開始年度	平成 24 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	男女共同参画社会を形成するために、男女の人権の尊重、また、一人一人の能力や個性を社会に活かすことができるよう意識啓発、環境整備に取り組む。					
目的達成の指標	地方自治法第202条の3に基づく審議会委員の女性委員の割合					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	%	30	30	30	30
	実績	%	25.6	25.7		
指標設定の考え方	「男女共同参画社会」を形成するためには、あらゆる社会の形成に必要な事項を決定する審議会への女性の参加が必要不可欠である。そのため、審議会委員への女性の参画率を指標とした。					
事業遂行時懸案事項等	審議会へ参画しようとする意欲を持てる機会を作る場が必要である。					
事業実施時懸案事項対応等	審議会等を所管している課との情報の連携に努めていく。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 34 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.15	0.04	0.04	0.04
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,102	302	285	285
事業費	直接事業費	0	0	0	1,000
	人件費	1,102	302	285	285
	合 計	1,102	302	285	1,285
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,102	302	285	1,285
	合 計	1,102	302	285	1,285

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	0	0	0	1,000	1,000
実 績	0	0			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
啓発記事の広報紙への掲載回数	回	3	3	3	3
		3	2		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 35 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.15	0.04	0.04	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費		0	0	
	人件費(①×②-③)	1,078	302	315	
事業費	直接事業費	0	0	0	
	人件費	1,078	302	315	
	合 計	1,078	302	315	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	1,078	302	315	
	合 計	1,078	302	315	

実施備忘録

--

自己評価	評価者	城戸 貞人
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input checked="" type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

平成29年度に策定した男女共同参画基本計画の内容について啓発文を広報に掲載し、住民の意識啓発を行うと同時に、庁内での組織づくりとしてヒアリングを実施し、各職員の男女共同参画に係る意識付けを行い、幅広く男女共同参画の事業を実施するための前段階となったため、上記のような評価となった。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

目標指標としている審議会委員の女性委員割合が達成されておらず、引き続き女性の地方自治への参画について、広報紙やホームページ等により啓発を行っていく必要がある。また各課の事業に関する施策の実施状況についても事務局で確認することが重要。職員一人ひとりが男女共同参画の必要性を認識し、各々の立場において啓発、配慮を行うことも重要である。今後は、さらに男女の社会参画が必要と予想されることから、啓発活動や、必要な人に必要な配慮が届くよう、基本計画にそった事業を展開していくことが求められる。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input checked="" type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

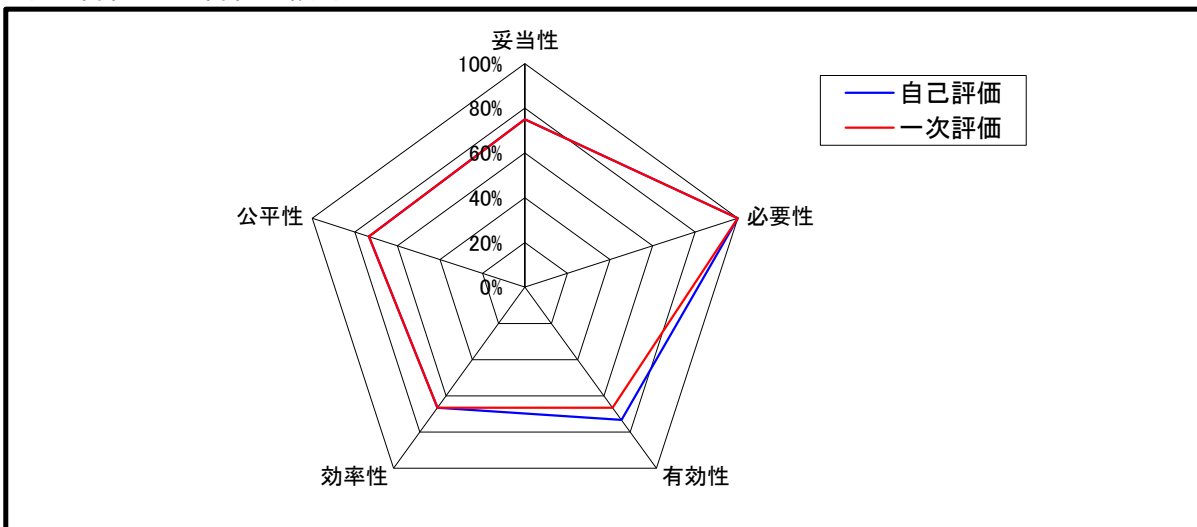


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

住民に対しての啓発活動を引き続き行っていく必要があるが、今年度は回数を達成することができなかった。審議会委員の割合については、増減なしの現状で、来年度以降は積極的に広報活動に取り組み、女性の人材発掘に努めていく。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価

評価者

安倍 達也

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

各課と連携して事業を進めていく。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--